

教育到達目標と評価のイメージ

流れ学(2)

	これまでに開講されている科目との関連	コア	
中間・期末試験による評価(100%)	工学リテラシー ・SI単位, 基本単位, 次元 流れ学(1)の理解	基礎: 運動量の定理(20%) <ul style="list-style-type: none">運動量の定理平板, 曲面板, 曲がり管, ノズルに働く力 粘性流体(30%) <ul style="list-style-type: none">摩擦損失, ダルシー・ワイスバッハの式円管内の層流の速度分布と摩擦損失係数乱流の摩擦機構, レイノルズ応力ニクラゼの実験, ムーディー線図管路の損失ベルヌーイの定理への適用 次元解析・相似則(10%) <ul style="list-style-type: none">レイリー法無次元数(レイノルズ数, フルード数など)流れの相似 物体まわりの流れ(20%) <ul style="list-style-type: none">境界層, 境界層の厚さ抵抗力と揚力, 抵抗係数と揚力係数圧力抵抗と摩擦抵抗境界層のはく離, 層流境界層と乱流境界層翼とその特性	発展: 応用問題(20%)
アクティブラーニング		宿題: 基本的な確認問題	宿題: 基本的な確認問題